

川柳マガジンクラブ東京句会 6月

平成22年6月13日(日) 駒込学園にて

参加名 出席21名

秋山和子、伊藤三十六、E.L.V.I.S、小倉利江、小野六平太、加藤品子、加藤ゆみ子、白子しげる、関 玉枝、水野絵扇、高田以呂波、棚瀬くんじ、土江裕美、藤原栄子、星野睦悟朗、丸山芳夫、南野耕平、山田こいし、甲野竜雄、松橋帆波、植竹団扇

今月は、全日本川柳大会と日程が重なったため、通常の句会はお休みさせていただき、特別企画を行ないました。

課題吟は「印象吟」です。

課題



これは手の部分が壊された、葛飾区亀有にある、サンバ両さん像の写真と、その時に応急処置に使われた包帯です。選考は小野六平太さんでした。

課題 小野六平太選

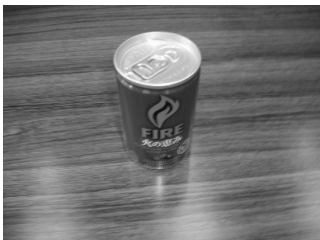
「秀作」

憂さ晴らしなどと弱者へいじめの輪 利江  
音のないマラカス盗った酔っ払い こいし  
片手でも両さんホシを追いかける 芳夫  
物損か労災か分かれる議論 団扇  
休みぐせ包帯巻いて先ず出社 玉枝  
両さん像いたずら好きに怪我をされ 栄子  
包帯で間に合うほどの傷なのね 耕平  
両津にも敵がいたのか腕折られ 絵扇  
形ある物は壊して見たくなり こいし  
人気者味方ばかりと限らない 利江

「特選」

手を吊っていると視線がこそばゆい 帆波  
こち亀を見張る市民が見張られる 三十六  
くじけずに歌い続けるのも勇氣 耕平

課題



キリンビバレッジの  
缶コーヒーファイヤ。  
自販機や、コンビニで  
販売されているもの  
よりも小さいサイズ  
の缶コーヒーです。

選考は高田以呂波さんでした。

課題 高田以呂波選

「秀作」

てのひらにFIREという手榴弾 芳夫  
物騒な贈り物です火炎瓶 団扇  
狙い撃ち恋の炎に包み込む 団扇  
よく振って飲んで下さい火の女 三十六  
飲み干してわたし炎の人となる 団扇  
コーヒー缶一個で続く長話 和子  
二日酔い水水お茶に缶ジュース 睦悟朗  
私の力で開かないプルトップ こいし  
アルコールなしで酔いますそれも芸 睦悟朗  
女房は小さくたって力持ち 玉枝

「特選」

火の国が口蹄疫で燃えている 絵扇  
掌そっと砂糖を忍ばせる 帆波  
分からなくなったら底を確かめる 耕平



課題吟の後は、息抜きにペケポン川柳に挑戦しました。の中に入る文字を皆で考えました。

マナー川柳

マジックで 金運線を

より恐ろしい 請求書

政治川柳

国会の 椅子を欲しがる

議員のように 嘘つけず

アルバイト川柳  
時給分 働きたいが  
大盛りの店の大きな

シルバー川柳  
体調が 悪いんじゃない  
辛いと思う 肩と腰

結婚川柳  
新妻が もう仕切ってる  
OL川柳

中に背中が 詰めてある

答えは順に次の通りです。

マジックで金運線をふとくかき(太く書き)

りょつしゅつじょより恐ろしい請求書(領収書)

国会の椅子を欲しがるふみんしょう(不眠症)

かけいばは議員のように嘘つけず(家計簿は)

時給分働きたいがきゃくがこず(客が来ず)

大盛りの店の大きなぶつつもり(普通盛り)

体調が悪いんじゃないだんすです(ダンスです)

じゅつりよくが辛いと思う肩と腰(重力が)

新妻がもう仕切ってるひるつえん(披露宴)

ぶらじゃーの中に背中が詰めてある(ブラジャーの)

さて、ペケボン川柳で頭を柔らかくした  
後は、川柳相撲6月場所の開幕です。

川マガでは、二度目の興行となります。

賭博や暴力団とは一切関係の無い土俵が

用意されました。予選は「四角いもの一切」

「痛い」「空」で全員が取り組みを行ない

ました。

「四角いもの一切」呼び出し 竜雄 行事 帆波

西 新婚に炬燵やぐらが妬いている 三十六

東 父怒鳴る豆腐の角で死んじまえ 睦悟朗

西 四角でも角を丸めて生き延びる しげる

東 ランドセル振り回してる喧嘩の児 くんじ

西 毎日を豆腐で過ごす歯の治療 和子

東 豆腐屋を追って角まで走らせる 玉枝

西 隅々に寂しい角のある都会 耕平

東 それぞれの暮らしを灯す団地の灯 利江

行事差し違え。協議後、頂き選にて耕平の勝ち

西 飲兵衛の朝食はまず五合枴 以呂波

東 スカイツリー下町の窓二分する ゆみ子

西 四畳半妻と子供が蚊帳の外 栄子

東 四角いがかたくるしくない寅次郎 六平太

西 真四角な感じがしない四畳半 芳夫

東 障子戸に影差す過去のひどい嘘 ELVIS

西 玉ねぎと豆腐味噌汁丸くなる 裕美

東 角取れて丸くなったね頑固じい 絵扇

西 四畳半四隅に残る綿埃 こいし

東 赤提灯四角い肩を揉みほぐす 品子

「痛い」呼び出し 竜雄 行事 団扇

西 孫が来るまでも小遣い狙われる 和子

東 痛いほどつねられもせず痛い顔 くんじ

西 核心を衝かれて嘘が疼きだす しげる

東 痛み止め恋の痛みに効きますか 絵扇

西 目から火が出るほど痛い親父の手 三十六

東 人間に生まれて靴擦れが痛い 利江

西 迂闊にもおかまを握った交差点 こいし

東 母来れば痛い痛いとい急に泣く 睦悟朗

西 的を射たその一言が致命傷 以呂波

東 失恋の痛みの混じる砂時計 ELVIS

西 見ただけで痛いBCGの跡 芳夫

東 けつまつき持ったケーキも投げ出され 玉枝

西 食べすぎで口内炎で沁みる口 裕美

東 次々と話題が痛い相撲界 六平太

西 黒アザを何処でつけたか気にもせず 栄子

東 赤チンの膝が並んでいた昭和 ゆみ子

「空」呼び出し 竜雄 行事 帆波

西 絵に描いた餅公約は絵空事 こいし

東 夏が好き空豆が好きビール好き 睦悟朗

西 空に向けスカイツリーが背伸びする 以呂波

東 宇宙とは?のまま死ぬのかな 品子

西 天窓でストローほどの光採る 芳夫

東 空と付け親より先に星になり 絵扇

西 野良猫がミケを呼んでる晴れた空 和子

東 明日には空掴む気の電波塔 利江

西 あこがれは心に空を持つ男 耕平  
東 やっぱりね空みたことか民主党 六平太

西 いわし雲空仰いでて明日雨か 裕美  
東 今日もまた土砂降り天の二日酔い ELVIS

西 空あおぎ運動会を祈る母 玉枝  
東 大空の奥からはやぶさが帰る 三十六

西 天空に小鳥さえずる良い寝だめ 栄子  
東 宇宙船空は飛ばずにくうを飛ぶ くんじ

西 窓際へ異動の内示上の空 しげる  
東 嘘つきのあなたが見せてくれた虹 ゆみ子

三番勝負を終えて、3勝の人、2勝1敗の人で  
決勝トーナメントを行ないました。



川柳相撲、取り組みの風景。  
行事 植竹団扇氏

決勝トーナメント一回戦

「赤いもの一切」呼び出し竜雄 行事 帆波

西 死んだ振り秋に変身彼岸花 以呂波  
東 朝の陽に炙られ浮かび出るポスト ELVIS

行事 団扇

西 消火器の置き場所がまだ決まらない 耕平  
東 紅一ツ女の道は譲れない 品子

行事 帆波

西 冬の夜の火事の真っ赤に凍りつく 芳夫  
東 赤い雨口蹄疫の上に降り 利江

行事 団扇

西 青春に夕陽ひとつがあれば良い ゆみ子  
東 火事避けた赤いお腰で巢鴨ウリ くんじ  
決勝トーナメント二回戦

「涙」行事 帆波

西 海になるほど涙する泣き上戸 以呂波  
東 母の死に涙こぼれぬ深い闇 絵扇

二回戦「酒」行事 団扇

西 酒飲みの辞書に抜けてる休肝日 利江  
東 酒をくれ酒は嫌だと内喧嘩 三十六

準決勝第一「声」

行事 帆波

西 大きな声を聞く耳はない 耕平  
東 大声がストレス秘訣うちのママ 絵扇

準決勝第二「海」

行事 団扇

西 母となり大きな海を泳ぎ切る ゆみ子  
東 何もかも許して広い父の海 利江  
際どい勝負のため、軍配後協議。  
頂き選にてゆみ子の勝ち。

決勝「山」行事 帆波

西 登らぬと決めてながめる山ばかり 耕平  
東 「山川」と叫んで君の胸開く ゆみ子  
際どい勝負のため、審判団で基準の確認を行う。  
課題との距離の差で耕平の勝ち。

こうして、第二代横綱となった南野耕平氏は、  
加藤ゆみ子氏を太刀持ちとして土俵入りを行ないました。



第二代横綱 南野耕平氏土俵入り  
太刀持ち 加藤ゆみ子氏

まとめ 松橋帆波 以上